

V. 調査結果の概要

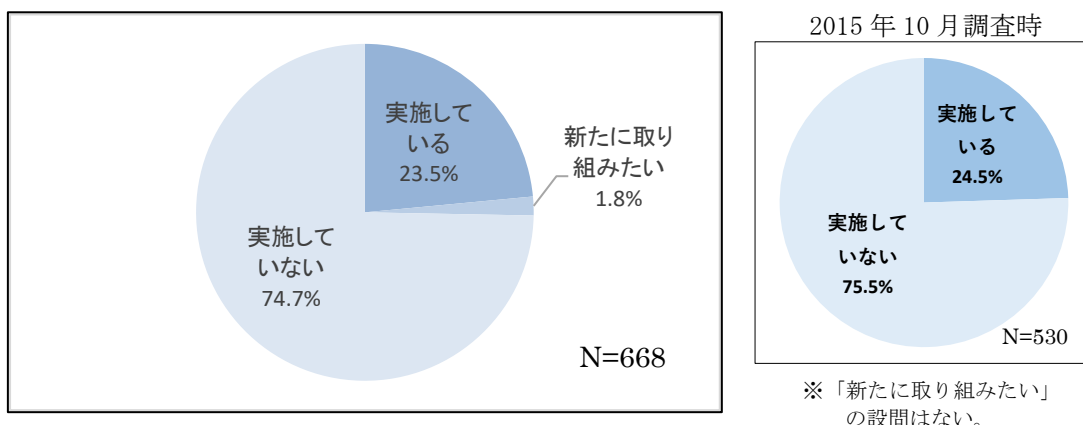
県内企業の海外進出状況調査に併せ、輸出入の状況等について調査したところ、その結果は次のとおりであった。（具体的な設問内容については、巻末添付の調査票を参照のこと）

○輸出入の状況について

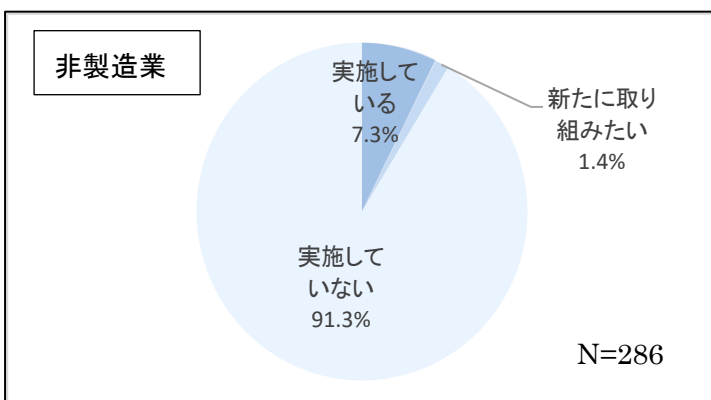
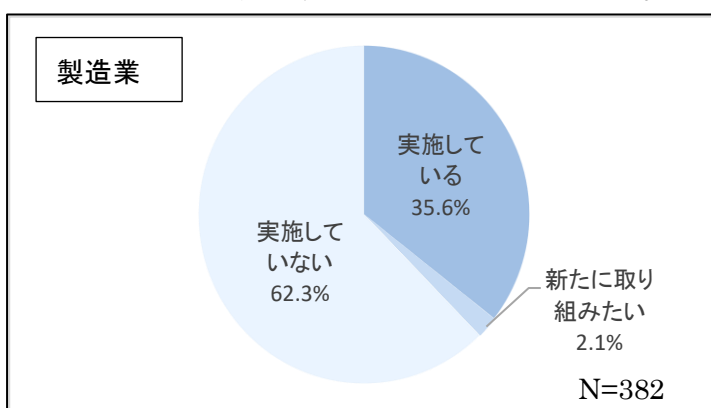
本調査での「輸出」「輸入」には、商社などを通じた間接輸出入を含んでいる。

●輸出実施の有無

回答企業全体の約4分の1（23.5%）が輸出を実施している。また、今後、新たに取り組みたい企業が1.8%であった。

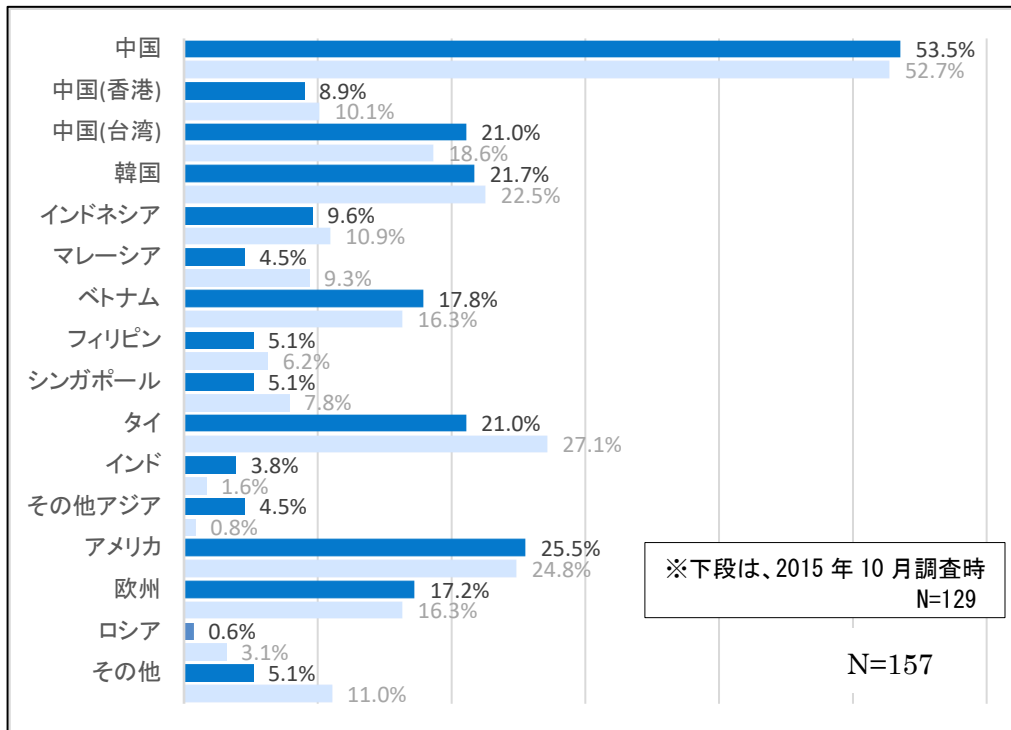


また、製造業、非製造業別にみた場合、製造業の35.6%の企業が輸出を実施しているのに対し、非製造業では7.3%である。



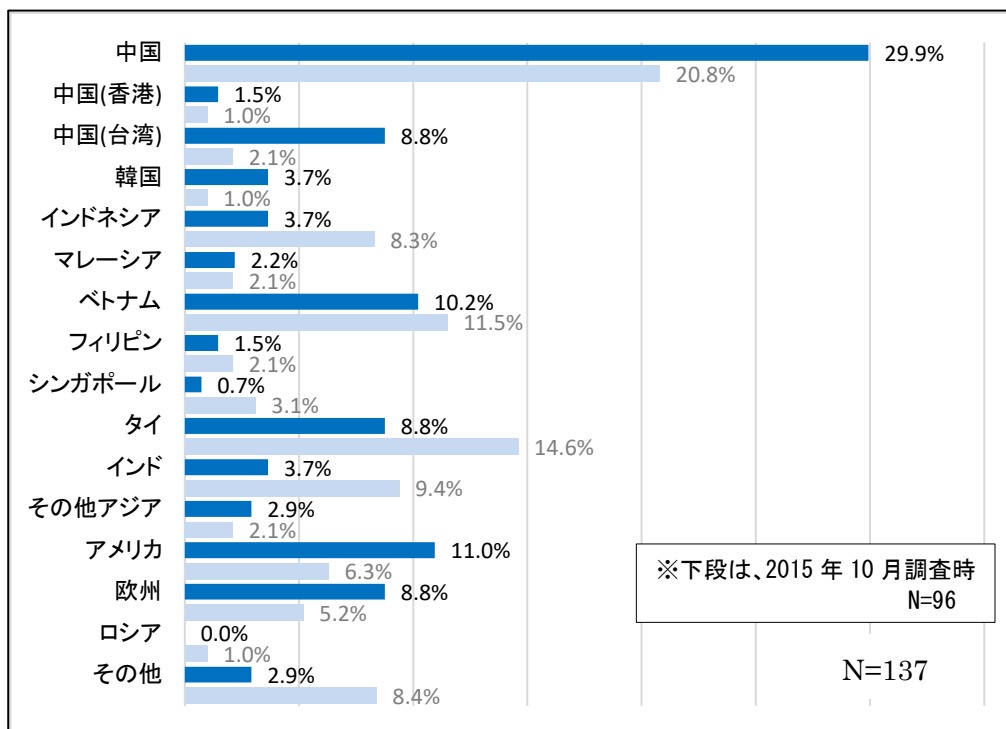
●主要な輸出先国・地域（複数回答）

輸出を実施していると回答した企業の約半数（53.5%）が「中国」への輸出を行っており、「アメリカ」（25.5%）、「韓国」（21.7%）、「台湾」「タイ」（21.0%）が続いている。



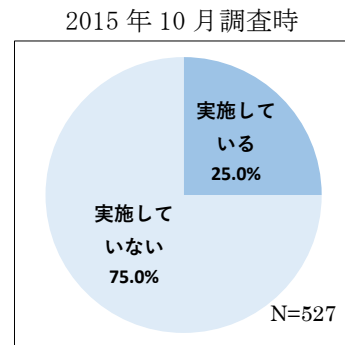
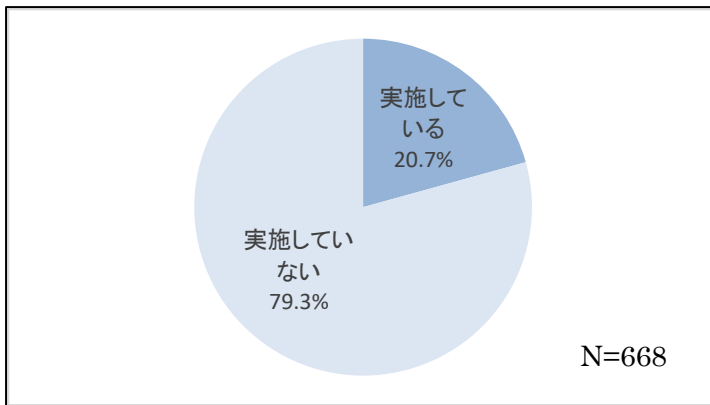
●今後の輸出市場として、最も重視する国・地域

今後、最も重視する輸出市場としては、「中国」が29.9%と最も多く、「アメリカ」（11.0%）、「ベトナム」（10.2%）、「台湾」「タイ」「欧州」（8.8%）が続いている。

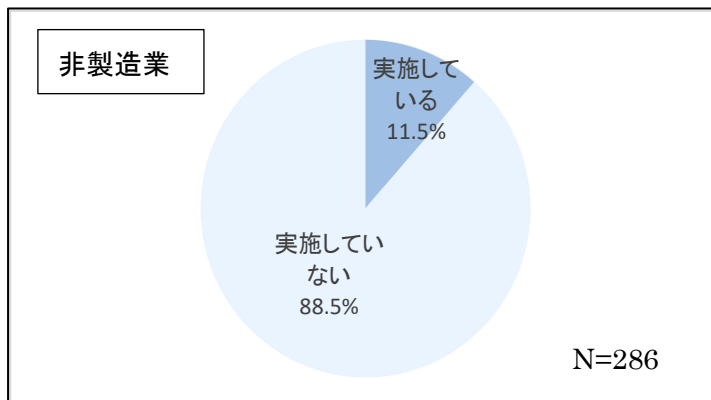
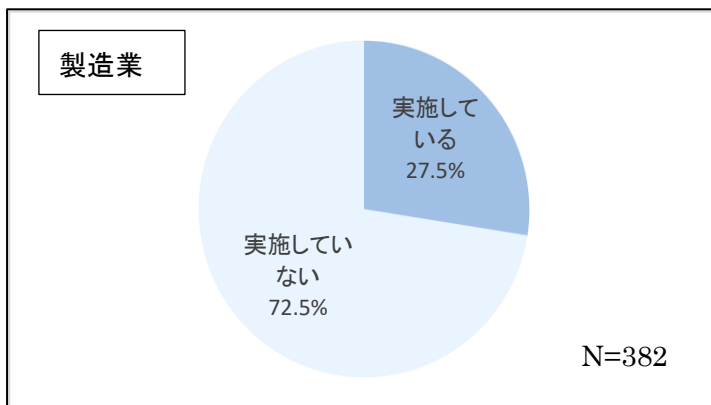


● 輸入実施の有無

回答企業全体の 20.7%が海外からの輸入を実施している。



また、製造業、非製造業別にみた場合、製造業の 27.5%の企業が輸入を実施しているのに対し、非製造業では 11.5%である。



●主要な輸入先国・地域（複数回答）

輸入を実施していると回答した企業の6割以上（62.3%）が「中国」を輸入先として挙げており、「韓国（21.7%）」、「タイ（19.6%）」が続いている。

